

夜叉 (1985)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 128分
初公開日 1985/08/31

【解説】

ある港町を舞台に、漁師として生きる男の隠された壮絶な過去、纏れた愛を描く。監督は「魔の刻」の降旗康男、脚本は中村努が務めた。撮影を担当した木村大作のカメラワークにも注目。

大阪ミナミで「人斬り夜叉」の異名を取った修治が暮らすのは、若狭湾に面した小さな港町。15年前のしがらみを忘れさせるほど、妻や子らと静かな生活を送っていた。ある冬、ミナミから螢子という女がやってきて、居酒屋を始める。美しい螢子を目当てに男達は店に集うが、螢子にはヒモ同然の矢島という男がいた。矢島は漁師たちに覚醒剤を唆し始める。薬を処分した螢子に逆上した矢島を止めようとして、背に傷を負う修治。隠し続けてきた、かつての修羅の痕跡でもある夜叉の彫り物が露わとなり、修治の過去が知れ渡ってしまう。

【クレジット】

監督	降旗康男	
プロデューサー	島谷能成	
	市古聖智	
脚本	中村努	
撮影	木村大作	
美術	今村力	
編集	鈴木暁	
音楽	佐藤允彦	
	トゥーツ・シールマンス	Toots Thielemans
主題歌	ナンシー・ウィルソン	Nancy Wilson
助監督	一倉淳一	
出演	高倉健	修治
	いしだあゆみ	冬子
	乙羽信子	うめ
	田中裕子	螢子
	ビートたけし	Beat Takeshi 矢島
	田中邦衛	啓太
	あき竹城	とら
	奈良岡朋子	埴松子
	小林稔侍	トシオ
	大滝秀治	親爺
	檀ふみ	夏子
	寺田農	組員
	下條正巳	ミナミの組長

